



発行所 延命園
〒958-22-8563
長崎県 延命園
〒958-22-8563
(長崎) 延命園

声 びびく 明るい笑い

— 鶴鳴インターアクティブの皆さん —



去る1月25日(土)、市内上小島町、鶴鳴女子高卒業学校インターアクティブ・クラブの皆さん十五人が当園を訪れ延命園の建物内部の壁をきれいに拭いたり、集客室の清掃をして下さいました。

インターアクティブ・クラブの皆さんが当園を訪れたのはこれで四回目です。延命園に何かお役に立つことが出来ればと、クラブ員で話し合い、授業が終わった後、園を訪れてくれているものです。最初の頃はお年寄りとも馴れみがなく、作業が終ったら帰る、という感じでしたが、最近では、作業の合間、合い間にお互いに声をかけ合い、話し込んだり、

デイサービス始まる

お気軽にご利用下さい

デイサービスというのには、家庭で生活しているお年寄りが、老人ホームに行かずに、いろいろなサービス(入浴、食事、洗濯)を老人ホームに通って受けて頂くものです。家庭にこもりがちなお年寄りに、無料で、月曜・金曜の午前10時から午後3時まで、地区の民生委員、自治会長、市役所老人福祉課、または施設に直接申込み、また結構です。デイサービスだけでなく、お年寄りに関する相談、質問などありましたら、お気軽にお電話、または、ご来所下さい。

り、明るい笑いが開いてくる様になりました。

前回は、お母さんに送って下さる時、玄関で見てもあり、別れたい手つきで、のりをつけたり、紙を貼ったり、障子を立てて張るのを横にして貼ったりして、お年寄りから注意を受けるという場面もみられました。インターアクティブの皆さんが来る時は、玄関で見送るお年寄りも、手を振って帰ってゆく皆さんとの交換風景が、微笑ましく心暖まるものがありました。

ご存じですか? 夏休み公開映画会

延命園では、毎月一回、映画会を催しています。上映フィルムは、健康や食べ物に関するもの、劇映画、防火に関するものなど多様な内容ですが、これを延命園だけで観るのではなく、近隣の方々、子ども会などに声をかけ、一緒に観ようという事で、六十一年より公開映画会が実施されました。時期は、夏休みを利用して、年二回で、今年六回行われました。地域的に、ホームは、中心街に近く、文化的環境に恵まれていることもあり、参加者が伸び、昨年の参加人数は、

子ども映画会!

日時 8月11日(水) PM2:00
場所 延命園 3F 集会室
映画 マヤの一生
長いつ

— 町角に貼られたポスター —
「おぼあちゃん、青空を見て」
「もみじの手記」として

栄養士さん

「健康に過ごしましょう」
皆さんの平均年齢は七十八歳と、高齢になっていきます。元気な方が多く、一人で通院・買物もされている方がいますが、心臓・足の悪い方は必ずお母さんとお揃いの様にして下さい。又、服装ですが厚着をせず、軽快なものが好ましいと思います。身体が動きやすいという事は、血液の循環が良くなり健康につながるのではないのでしょうか?



「おぼあちゃん、青空を見て」
「もみじの手記」として

しわが増えたね
でもそれはほころびじゃないんだよ
目が少し自由になつたね
心の眼が見える証拠です
歩くのに息が切れちゃうね
長い間の頑張りの為です

あなたの足は幾つもの時代を歩いて来た、走って来た
あなたの口は沢山の真実を話して来た、叫んで来た

そして今、首の角度を少し上へ向けて下さい
じつと見て下さい、遠かき青空を

あなたの手の先には、あなたの足元には
誰がこの青空を守って来たか知っていますか
十分に揃っているのだから

堤 祐敏

